

各地区工学教育協会 会長殿  
日本工学教育協会 役員殿  
学校会員 各位  
賛助会員 各位  
企業会員 各位

公益社団法人 日本工学教育協会  
技術者倫理調査研究委員会

委員長 札野 順  
専務理事 本間 弘一  
(印省略)

第 17 回ワークショップ「技術者倫理」開催案内  
－効果的な教授法と新時代の技術者倫理教育－

標記ワークショップを下記により開催いたします。学校会員、企業会員、賛助会員各位におかれましては、会員並びに関係各位にご案内くださいますようお願い申し上げます。各地区工学教育協会におかれましても、地区行事等の折に PR いただければ幸いです。なお、本ワークショップは教育士（工学・技術）のための「教育力向上セミナー」の一環と位置づけをしており、教育士資格保有者、および今後受審予定の方にも有効な学習の機会となります。公務ご多端の折、お手数をお掛けしますが、ご高配のほどよろしくお願いいたします。

1. 開催の趣旨：今回のワークショップは 2 日間開催いたします。第 1 日目は「効果的な教授法」と題し、学生の意欲・態度、主体的な学習を促すための教育方法の習得を目的とします。第 2 日目は「新時代の技術者倫理教育」と題し、技術者倫理教育の新潮流、企業における教育、近年の技術開発と倫理問題など、技術者倫理教育に関する最新の知見を提供するとともに参加者の皆様と今後の技術者倫理教育のあり方についてディスカッションを行いたいと考えております。技術者倫理教育を初めて担当される方、教育方法等を改善したいと考えておられる方、技術者倫理教育に関心をお持ちの方など多数のご参加をお願いいたします。
2. 開催日程：平成 29 年 2 月 3 日（金）10：30～2 月 4 日（土）16：30（10：00 受付開始）
3. 開催会場：東京工業大学大岡山校舎西 9 号館 2 階コラボレーションルーム（東京都目黒区大岡山 2-12-1）  
東急目黒線・大井町線 大岡山駅出口より徒歩 7 分  
<http://www.titech.ac.jp/maps/ookayama/ookayama.html>
4. プログラム：別紙
5. 募集人員：60 名（先着順受付）、日工教会員外も受講可
6. 申込み：1) 添付の参加申込書にて、Fax 又はメールでお申し込みください。  
2) 申込み期限 1 月 27 日（金）17 時まで（期限厳守）
7. 参加費：

	日工教個人正会員	日工教団体会員所属 非会員	非会員
両日 (2/3～4)	15,000 円	17,000 円	20,000 円
いずれか 1 日	8,000 円	9,000 円	11,000 円
2/3 懇親会 (大学生協にて)	3,000 円 (実費)		

当日受付でお支払ください。領収書をお渡しします。(お釣銭のないようにお願いいたします)

なお、今年度開催のコミュニケーション WS、エンジニアリング・デザイン WS、研究倫理 WS と合わせて、一人で複数回参加される場合は、割引料金を設定していますので、別表を参照ください。

8. 継続教育ポイント：全プログラム参加者は 17.5 ポイント(12.5 時間+参加 5 ポイント)  
それ以外の方は、1 時間につき 1 ポイント+参加 5 ポイント
9. お問い合わせ先：日本工学教育協会 事務局 徳田

Tel 03-5442-1021 Fax 03-5442-0241, [kaiin@jsee.or.jp](mailto:kaiin@jsee.or.jp)

以上

第17回ワークショップ「技術者倫理」  
 ～効果的な教授法と新時代の技術者倫理教育～

開催日時：平成29年2月3日（金）10：30～（10：00受付開始）2月4日（土）16：30  
 開催会場：東京工業大学西9号館2階コラボレーションルーム

プログラム

第1日目「効果的な教授法」（2月3日（金）10：30～17：00）

【概要】技術者倫理の学習に対する意欲や主体的な学習を促進するための教育方法について、講師による教授方法の紹介と参加者のディスカッションによって知見を深める。

（敬称略）

10：30～10：35	開会挨拶（事務局） 公益社団法人日本工学教育協会専務理事 本間 弘一	5分
10：35～10：40	開催趣旨，スケジュール説明 小林 幸人（技術者倫理調査研究委員会副委員長/熊本高等専門学校教授）	5分
10：40～11：10	アイスブレイク：主体的な学びの方法 担当 小林幸人（技術者倫理調査研究委員会副委員長/熊本高等専門学校教授）	30分
11：10～11：40	講義1 「ポジティブ事例を活用した動機づけ」 講師 小林 幸人（技術者倫理調査研究委員会副委員長/熊本高等専門学校教授）	30分
11：40～12：00	講義1への質疑・応答 午後のディスカッション説明	20分
12：00～13：00	（昼食休憩）	60分
13：00～13：30	講義2 「アクティブ・ラーニングの実践（仮）」 講師 市坪 誠（長岡技術科学大学学長補佐・教授）	30分
13：30～13：40	講義2への質疑・応答	10分
13：40～14：10	講義3 「受講者の価値観に刺激を与える授業方法」 講師 片倉 啓雄（技術者倫理調査研究委員会委員/関西大学教授）	30分
14：10～14：20	講義3への質疑・応答	10分
14：20～14：30	（休憩）	10分
14：30～16：10	グループ・ディスカッション「技術者倫理を主体的に学ぶための教育的関与」	100分
16：10～16：20	（休憩）	10分
16：20～16：45	発表・コメント	25分
16：45～17：00	総評 札幌 順（技術者倫理調査研究委員会委員長/東京工業大学教授）	

第2日目「新時代の技術者倫理教育」(2月4日(土)10:30~16:30)

【概要】受講者が自らの技術者としてのあり方を考え、技術者としての責任ある行動を思考しようとするための技術者倫理教育のあり方について検討する。新たな技術者倫理教育の可能性について、企業における技術者倫理教育や科学・技術の進展に伴う新たな倫理問題などについて講演をおこない、参加者と議論をおこなう。

10:30~10:35	開会挨拶(事務局) 公益社団法人日本工学教育協会専務理事 本間 弘一	5分
10:35~10:40	開催趣旨, スケジュール説明 小林 幸人(技術者倫理調査研究委員会副委員長/熊本高等専門学校教授)	5分
10:40~11:20	講演1「技術者倫理教育の新展開(仮)」 講師 札幌野順(技術者倫理調査研究委員会委員長/東京工業大学教授)	40分
11:20~12:00	講演1への質疑・応答 ディスカッション	40分
12:00~13:00	(昼食休憩)	60分
13:00~13:40	講演2「企業における技術者倫理教育(仮)」 講師 守屋 剛(東京エレクトロン(株)技術開発センターグループリーダー)	40分
13:40~14:00	講演2への質疑・応答 ディスカッション	20分
14:00~14:10	(休憩)	10分
14:10~14:50	講演3:「近年の技術開発と倫理問題(仮)」 講師 鈴木 富男 (農林水産省農林水産技術会議事務局研究企画課技術安全室室長)	40分
14:50~15:10	講演3への質疑・応答 ディスカッション	20分
15:10~15:20	(休憩)	10分
15:20~16:00	全体討論「これからの技術者倫理教育」	40分
16:00~16:20	コメント・質疑応答	30分
16:20~16:30	総評・閉会	10分

- 授業実施上工夫していること、事例、教育効果測定方法や学習成果の評価方法など、アイデアがありましたらお持ちよりください。
- 講師の都合により、講義時間が一部変更になることがありますので予め、ご了承ください。
- グループ討議については、パワーポイントで発表して頂きますので、可能ならパソコンをご持参下さい。